

授業科目名	公共サービス論
科目番号	
単位数	
標準履修年次	
時間割	1/13-3/17 金7,8
担当教員	緑川 信之(オーガナイザー) 逸村裕
授業概要	近年の生涯学習社会の進展に伴い、公立図書館に期待される役割は多様化、高度化している。公共図書館サービスを中心とする関連諸活動に関して、教育文化政策という観点から国政・地方行政の政策経験者による制度、政策、財政、意思決定・実現の過程等についての話題提供を行い、これにもとづき議論する。
備考	
達成目標	最近の政策動向を理解する 政策立案者の視点とサービス提供者の視点のそれぞれから個別の政策の実現過程を分析することができる
授業計画	以下のトピックに関する政策動向・事例紹介やディスカッションを中心にすすめる。 1) 1月13日 社会教育・生涯学習政策 2) 1月20日 公共図書館 3) 1月27日 子供の読書活動 4) 2月3日 学校図書館 5) 2月10日 大学図書館 6) 2月17日 法制度と教育文化政策 7) 2月24日 地方教育行政の組織と運営 8) 3月3日 指定管理者制度 9) 3月10日 Current topic 1 10) 3月17日 Current topic 2
評価の方法	レポート、講義中の討論への参加などを総合的に判断する。
教科書	配布資料を中心に授業を行う。
参考書	1.これからの図書館の在り方検討協力者会議.『これからの図書館像～地域を支える情報拠点をめざして～(報告)』(2006.3) 2.これからの図書館の在り方検討協力者会議.『図書館の設置及び運営上の望ましい基準の見直しについて(報告)』(2012.8) 3.中央教育審議会答申.『新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～(答申)』(2008.2) 4.中央教育審議会生涯学習分科会.『第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理』(2013.1)
オフィスアワー	逸村裕 hits@slis.tsukuba.ac.jp
その他	講義の内容に関する課題や意見の発表など、授業への積極的な参加を期待します。